

特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会NAZE

平成28年度 事業報告書・収支決算書

【平成28年4月1日～平成29年3月31日】



I 平成28年度 事業報告書

1 産産ネットワーク構築事業

(1) 現場改善支援事業

① ものづくり現場改善インストラクター養成スクール（経済産業省カイゼン指導者育成事業に採択）

生産効率を高める現場改善スキルを身につけ、生産性向上に資する指導が行えるインストラクターを養成した。

（現場改善に関する講義56時間、現場実習56時間）

・期間：7月7日～10月20日（計16日）

・受講者：13名（うち修了：11名）



② 現場改善インストラクター派遣

経験豊富な改善活動の専門家「ものづくりインストラクター」を派遣し、会員及び市内企業の製造現場における課題を抽出し、改善活動を支援した。

・期間：6月～11月（派遣日数 各5日）

・受講企業：(株)アサヒプレジジョン、(株)プレテック・エヌ



③ 5S推進事業

(a) 先進地視察

5S活動の先進地である足利市の「きむら5S実践舎」の案内で、足利印刷(株)、菊地歯車(株)等を視察した。

・期日：7月11日～12日

・参加者：16名



(b) 5S公開講座

「きむら5S実践舎」の木村温彦代表・鈴木浩也講師を招き、公開講座を実施した。

- ・期 日：8月9日 ・参加者：26名（12社）
- ・テーマ：「足利流で学ぶ5S実践活動の進め方」



(c) 5Sチェック会

参加企業が相互に5Sチェック(見学→指摘)を行い、5Sのレベルアップを図った。

- ・Aグループ
見学会（9月23日）5社16名参加、検討会（10月12日）5社12名参加
- ・Bグループ
見学会（10月19日）6社22名参加、検討会（11月16日）6社19名参加
- ・成果発表会（12月7日）11社29名参加



(2) 企業視察等連携事業

① 会員企業視察会

市内大学・高専の学生から、地元企業を知ってもらい、就職等への可能性を広げた。

- ・期 日：9月27日 ・参加者：28名（長岡技大・長岡高専）
- ・視察先：マコー(株)、ユニオンツール(株)見附工場



② 会員外企業見学会

会員外企業の先端的な取組について視察した。

- ・期 日：11月4日 ・参加者：25名
- ・視察先：YSEC(株)（新潟市）

2 産学ネットワーク構築事業

(1) 人的ネットワーク構築事業

① シーズプレゼンテーション会等

(a) 「エンドミル加工」講演会：エンドミル加工の最新技術と事例の紹介

- ・期 日：9月28日 ・参加者：23名
- ・講 師：ユニオンツール(株) エンドミル工具開発課 課長 渡邊 英人 氏



(b) 「歯車」講演会：歯車の歴史、種類、使い方、設計・製造、寿命、等

- ・期 日：10月27日 ・参加者：30名
- ・講 師：長岡歯車資料館館長 (株)長岡歯車製作所相談役 内山 弘 氏

(c) 「“地域で役立つ大学”をめざす長岡大学の取り組み」講演会

- ・期 日：7月22日 ・参加者：36名
- ・講 師：長岡大学 学長 村山 光博 氏



(d) 「モノづくり環境の変化 素人の現場から」講演会

- ・期 日：2月22日 ・参加者：59名
- ・講 師：長岡造形大学 准教授 真壁 友 氏

② 大学研究室訪問

(a) 長岡技術科学大学研究室見学会

- ナノメートル・ピコメートル計測制御研究室 明田川 正人 教授
- レーザー応用工学研究室 伊藤 義郎 教授、田辺 里枝 助教
- パワーエレクトロニクス研究室 伊東 淳一 准教授
- ・期 日：9月2日
- ・参加者：13名



(2) ドリームプロジェクト (学生との連携事業)

① モノづくりPR事業

会員と市内大学・高専の学生等が連携し、長岡のモノづくり技術をPRするための「モノ」を製作。

(a) 金属・機械部門

- ・「大人向けのホビーグッズ」… テラノ精工(株) & 長岡造形大学

(b) デザイン部門

- ・「飾りが交換可能な金属の十分杯」…長岡大学 権ゼミ & (株)アルモ
- ・「NAZEモノづくりかるた」…長岡大学 村山ゼミ & 会員企業



② ホームページ改善

長岡大学 村山光博ゼミと連携して、NAZE及び会員企業のホームページの改善に取り組んだ。

<改善に取り組んだ企業>

- ・小川コンベヤ(株)、(有)シンエー木型工業、(株)タカハシ
- ・NAZE…改善提案を参考にホームページをリニューアルした。



③ デザイン知財応援

長岡造形大学の卒業修了展の優秀作品を選抜し、産学連携により商品化に取り組む

(a) 長岡造形大学卒業・修了研究展 見学会/評価検討会

- ・期 日：2月10日 ・参加者：19名
- ・解 説：長岡造形大学 地域協創センター長 金澤 孝和 氏
※6作品の実施化を検討したが、いずれも実施化には至らず。



(3) 留学生との交流連携

① 機関紙「NAZEスタイル『モノづくり企業訪問記』」の取材・寄稿

留学生から会員企業の訪問記を寄稿してもらった。

- ・寄稿者：長岡技術科学大学
(54号) 大学院工学研究科 修士課程1年 スパツアラ キスパハ インさん(タイ)
・訪問先：(株)永島工機
- ・寄稿者：長岡工業高等専門学校
(58号) 電気電子システム工学科3年 ファムザ タオさん(ベトナム)
3年 チンジュンイさん(マレーシア)
物質工学科3年 リーカーマンさん(マレーシア)
・訪問先：(株)三菱計器製作所、(株)サンシン



② 留学生によるプレゼンテーション

留学生と市内企業との交流促進を目的に、留学生から母国の生活習慣などを聞いた。

(長岡国際ビジネス研究会と連携して開催)

- ・期 日：7月21日
- ・会 場：長岡商工会議所
- ・発表者：長岡工業高等専門学校
アハマトカイル イグイさん(マレーシア)
長岡技術科学大学
プリンヤー ローチンクンさん(タイ)
セーハ ケリンさん(タイ)
スパツアラ キスパハ インさん(タイ)



③ 交流塾でのプレゼンテーション・意見交換会

グローバルな視野を広げるため、留学生から母国の習慣などを聞いた。

- ・期 日：10月18日 ・発表者：長岡技術科学大学
 ゲン ガン ティンさん(ベトナム)
- ・期 日：11月 8日 ・発表者：長岡技術科学大学
 ゲン トウク ビンさん(ベトナム)

**④ 留学生のためのモノづくり企業見学会・交流セミナー（共催：北越銀行）**

留学生から市内企業への関心を高めてもらい、長岡地域への就職の促進とともに、留学生の有するノウハウの活用につなげる。

- ・期 日：12月6日
 - ・内 容：企業見学
 (株)阿部製作所
 (株)大菱計器製作所
 (株)サンシン
 講演会 バト ムンク氏 マコー(株)
 交流会 会場：長岡グランドホテル
 - ・参加者：留学生15名、企業関係者等22人
- ⑤ 第20回機械要素技術展におけるコミュニケーション支援**
海外企業との商談取引の会話の橋渡し役を依頼した。
- ・期 日：6月22日～23日（東京ビッグサイト）
 - ・支援者：長岡技術科学大学 ゲン トウク ビンさん(ベトナム)

**3 情報発信事業****(1) 各種展示会への出展事業****① 「第20回 機械要素技術展」出展**

長岡ものづくりネットワークと連携し
『長岡モノづくりゾーン』として共同出展

- ・期 日：6月22日～24日 ・会 場：東京ビッグサイト
- ・出展社：8社
 会 員…(株)アルモ、(株)池田機工、(株)サンシン
 中越鋳物工業協同組合、(株)長岡金型、(株)プレテック・エヌ
 会員外…長岡スプリング(株)、(株)長岡歯車製作所
- ・来場者：87,285名（3日間合計）
- ・会期中成果：商談成立49件、見積依頼数11件、試作依頼数29件等

**② 機械要素技術展 見学ツアー**

「長岡モノづくりゾーン」出展企業の激励と今後の出展の参考のため見学ツアーを実施した。

- ・期 日：6月22日 ・参加者：11名

③ 名古屋M-Tech見学ツアー・地元商工会議所との交流

名古屋での初開催となる「名古屋M-Tech」を出展の参考とするため、見学ツアーを実施した。

- ・期 日：4月19日～20日 ・参加者：12名

④ 「テクニカルショウヨコハマ2017」出展

「長岡モノづくりゾーン」にNAZEブースを出展した。
 ・ 期日：2月1日～3日 ・ 会場：パシフィコ横浜
 ・ 出展社：6社 ・ 来場者：31,000人



⑤ 展示会パネルディスカッションを開催

展示会を活用している企業が、出展の『メリット・魅力』を紹介
 ・ 期日：12月12日 ・ 会場：長岡グランドホテル ・ 参加者：83名
 ・ テーマ：出展するには『わけ』がある！展示会出展の魅力



⑥ 長岡地域のモノづくりPRイベント

(a) 長岡ものづくりフェア

地域産業への関心を高め、理解を深めるためのフェアに参画
 ・ 期日：平成29年1月28日～29日開催 ・ 会場：アオーレ長岡



⑦ その他の展示会への出展

(a) 燕三条ものづくりメッセ2016

・ 期日：10月27日～28日 ・ 会場：燕三条地場産業振興センター

(b) 魚沼地域ビジネス交流会

・ 期日：11月2日 ・ 会場：魚沼市堀之内体育館

⑧ 就職ガイダンス等への出展

(a) やっぱ！ながおか就職ガイダンス 2017

・ 期日：6月11日 ・ 会場：アオーレ長岡

(b) 新潟日報 合同企業説明会

・ 期日：3月6日 ・ 会場：新潟日報メディアシップ

(2) 多様なツールを活用した情報発信事業

① 機関紙「NAZEスタイル」の発刊

54号(5月末)～59号(3月末) ※各3,000部

② メルマガ「NAZEメール」発信

518号～565号(48回) (毎週火曜日に発信：登録者：約300人)

③ ホームページ、フェイスブックによる発信(随時)

事業の案内・状況・結果などをタイムリーかつスピーディーに発信した。

④ 会員ガイドブック2016の発刊 ※10,000部

県内外の企業等へ、NAZE会員企業の情報を積極的に発信した。

《主な配布先》・機械要素技術展等の展示会 ・ 関東圏の有カモノづくり企業 等



(3) 子ども達への情報発信事業

① 夏休み小学生工場見学バスツアー

次代を担う子どもたちへ長岡地域の高度なモノづくり技術、企業、その魅力を知ってもらうために工場見学会を開催

・ 期日：8月19日 ・ 参加者：市内小学校5、6年生 43名(17校)

・ 見学先：(株)大原鉄工所、マコー(株)、ハイブ長岡、長岡市産業展示室



4 技術力向上事業（産業基盤形成支援事業）

(1) 地域産業の強み強化事業

① 優れた技術・製品（豪技含む）の発信

長岡地域のモノづくりブランドの確立と、知名度向上を目指し、卓越した技術を世界に発信した。



(a) 豪技2016の発信

・豪技2016…「ボールねじのテーブ研磨装置」 (株)サンシン

(b) 豪技2017の認定

・豪技2017…「小型バイオガス発電システム」 (株)大原鉄工所
小規模な施設にも導入可能な小型・低コストなバイオガス発電システム



② NEXT道場

後継者・幹部候補者のための経営塾を開催

・期間：5月24日～11月22日（計13回）

・受講者：9名



③ 人材の育成

(a) 交流塾 英会話とともに、グローバルな視点を有する人材を育成

・期間：7月～12月（計10回）・受講者：11名

(b) 公開セミナー「アンガーマネジメント」

「怒り」の感情をコントロールし、冷静かつ確かな部下指導、リーダー自身のストレス軽減等をはかるためのセミナーを開催

・期日：7月20日 ・参加者：28名

・テーマ：「リーダーが知っておきたい『アンガーマネジメント』」

・講師：日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントシニアファシリテーター 小松 弘美 氏



10

(2) 技術力の向上事業

① チャレンジ事業 大学・高専と連携し、技術・製品の優位性の向上を図った。

(a) 「円筒研削加工に適した超音波Iレキ-重畳装置の開発」

エヌ・エス・エス(株) & 長岡技術科学大学 准教授 磯部 浩巳 氏

(b) 「低コスト型高強度チタン合金を用いた小型ターボファンエンジン用ファンの試作と性能評価」

榎毛利製作所 & 長岡技術科学大学 准教授 本間 智之 氏

(c) 「ダイキャスト亜鉛合金製ハンマーの特性の解明・評価」

㈱NDC & 長岡工業高等専門学校 教授 青柳 成俊 氏、准教授 佐々木 徹 氏

(d) 「情報通信技術の導入による生産管理システムの改善」

㈱アンドウ & 長岡技術科学大学 教授 湯川 高志 氏

(3) ナノテク技術の強化事業

① にいがたナノ基盤技術実践会運営

(a) 講演会 専門家によるナノテクノロジーに関する講演会を開催

・第1回講演会 6月27日 参加者33名

「超音波技術のメカノバイオロジーへの展開」

長岡技術科学大学 機械創造工学専攻 助教 松谷 巖 氏

「有機EL製造装置の最新技術と動向」

キャノントッキ(株) 事業推進部 松本 栄一 氏

・第2回講演会 3月9日 参加者47名

「スマート社会5.0の鍵を握るMEMS」

東北大学大学院工学研究科 教授 田中 秀春 氏

「新潟県地場産業とMEMSデバイス産業との懸け橋」

長岡技術科学大学 電気電子情報工学専攻 教授 河合 晃 氏



11

5. 組織運営に関すること

(1) 理事会

- ①第1回：5月16日 NICOテクノプラザ（出席者31名）
- ②第2回：3月 8日 NICOテクノプラザ（出席者29名）

(2) 総会

- ①第1回：5月20日 ニューオーター長岡 NCホール（出席者71名）
- ②第2回：3月28日 長岡グランドホテル 蒼柴（出席者98名）

(3) 経営戦略会議

- ①第1回：9月 5日 NICOテクノプラザ（出席者14名）
- ②第2回：9月26日 NICOテクノプラザ（出席者15名）
- ③第3回：10月17日 NICOテクノプラザ（出席者15名）
- ④第4回：11月14日 NICOテクノプラザ（出席者15名）
- ⑤第5回：1月16日 NICOテクノプラザ（出席者16名）

(4) 三部会合同納涼会：

- ① 8月31日
かも川別館（出席者68名）

(5) 平成29年度 全体会議

- ① 12月12日
長岡グランドホテル（出席者83名）



(6) 部会の開催

① 技術部会

- 第 1回：（5月10日） 出席者23名
- 第 2回：（6月14日） 出席者19名
- 第 3回：（7月20日） 出席者21名
- 第 4回：（8月31日） 出席者17名
- 第 5回：（9月28日） 出席者18名
- 第 6回：（11月8日） 出席者17名
- 第 7回：（1月26日） 出席者19名
- 第 8回：（2月21日） 出席者20名
- 第 9回：（3月21日） 出席者18名



② 交流部会

- 第 1回：（4月26日） 出席者26名
- 第 2回：（5月19日） 出席者19名
- 第 3回：（6月25日） 出席者25名
- 第 4回：（7月22日） 出席者30名
- 第 5回：（8月31日） 出席者27名
- 第 6回：（9月21日） 出席者19名
- 第 7回：（10月24日） 出席者19名
- 第 8回：（2月22日） 出席者25名



③ 広報部会

- 第 1回：（5月13日） 出席者17名
- 第 2回：（7月26日） 出席者13名
- 第 3回：（8月31日） 出席者24名
- 第 4回：（9月29日） 出席者11名
- 第 5回：（11月15日） 出席者14名
- 第 6回：（1月25日） 出席者11名
- 第 7回：（3月23日） 出席者18名



(7) 事業評価委員会

客観的かつ的確な外部評価を、事業推進に活かすために開催

◇期日 10月31日(月)

◇場所 長岡商工会議所

《委員》

◎委員長、○副委員長 (五十音順・敬称略)

No.	氏名	所属・役職
1	◎ 東 信彦	長岡技術科学大学 学長
2	丸山 智	長岡商工会議所 会頭
3	村山 光博	長岡大学 学長
4	○ 渡邊 和忠	長岡工業高等専門学校 校長
5	和田 裕	長岡造形大学 学長

《評価》

評価項目	企業間連携を図る事業	大学等と連携を図る事業	モノづくりに関する情報発信事業	人材育成、経営・技術力向上事業	その他の事業	合計平均
平均評価点	4.4	4.0	4.2	4.6	4.2	4.3

5点…大いに評価できる。～ 3点…普通 ～ 1点…評価できない。

6 共催・後援事業等

《共催》

- (1) TPP・FTA/EPA活用セミナー (5/20、長岡市)
- (2) 砥粒加工学会北陸信越地区部会 研究・見学会 (7/28、砥粒加工学会)
- (3) 「経営力向上計画」策定に向けた説明会 (8/5、長岡商工会議所)
- (4) 実践 中小企業の事業承継プラン作成講座 (11/9～24、長岡大学)
- (5) 長岡ものづくりフェア2017 (1/28-29、長岡市)
- (6) 産学連携講演会 (2/22、にいがた産業創造機構)
- (7) 長岡市ものづくり補助金説明会 (3/29、長岡市)

《後援》

- (1) 第42回通常総会併催講演会 (5/25、新潟県電子機械工業会)
- (2) ながおか仕事創造アイデア・コンテスト (ながおか・若者・しごと機構)
- (3) 女性のための起業セミナー (7/14～8/10計5回、長岡大学)
- (4) 長岡技術科学大学公開講座 (7/9～11/12計6回、長岡技術科学大学)
- (5) 地方創生支援セミナー (7/28、北越銀行)
- (6) 地方創生「たいこうビジネスプランコンテスト2016」 (大光銀行)
- (7) 第6回新潟産学官連携フォーラム (9/6、長岡市)
- (8) 平成28年度技術開発懇談会 (9/8、長岡技術科学大学)
- (9) 技術開発センター特別講演会 (9/30、長岡技術科学大学)
- (10) 環太平洋パートナーシップ協定 特恵関税活用セミナー (10/12、日本貿易振興機構)
- (11) N I C O I T新技術フェア (11/8、にいがた産業創造機構)
- (12) 台湾企業訪日団 日台セミナー (11/15、三三会/台日商務交流協進会)
- (13) 長岡大学「学生による地域活性化プログラム」成果発表会 (12/3、長岡大学)
- (14) 創業セミナー (1/21～2/18計5回、長岡大学)
- (16) グローバル人材セミナー in 長岡 (2/17、国際協力機構)
- (15) 1 DAYセミナー (2/23、3/25、にいがた産業創造機構)

I 平成28年度 収支決算書

1. 一般会計

【収入の部】 (単位:円)

科目	A 予算額	B 決算額	B-A 差引	備考
1 会費	8,172,000	8,298,000	126,000	
2 補助金	23,600,000	23,537,184	▲ 62,816	長岡市、経済産業省、新潟県中越大地震復興基金
3 負担金	2,000,000	2,000,000	0	長岡商工会議所
4 助成金	17,900,000	17,476,934	▲ 423,066	(公財)にいがた産業創造機構
5 参加負担金	4,300,000	3,116,200	▲ 1,183,800	受講料、展示会出展費等
6 積立金繰入	500,000	0	▲ 500,000	
7 雑収入	1,000	92	▲ 908	利息等
8 繰越金	2,031,136	2,031,136	0	
収入合計	58,504,136	56,459,546	▲ 2,044,590	

【支出の部】

科目	A 予算額	B 決算額	A-B 差引	備考
事業費	51,621,136	47,615,944	4,005,192	
産産ネットワーク構築事業	5,010,000	4,754,262	255,738	現場改善、5S等
産学ネットワーク構築事業	1,570,000	1,010,188	559,812	ドリームプロジェクト、留学生との交流連携等
情報発信事業	17,791,136	15,031,585	2,759,551	展示会出展、夏休み工場見学会、機関紙の発行等
技術力向上事業	17,900,000	17,476,934	423,066	チャレンジ事業、豪技、NEXT道場、ナノ関連事業等
目的を達成するために必要な事業	750,000	746,603	3,397	部会活動支援、関係機関との連携等
事業推進のためのコーディネート事業費	8,600,000	8,596,372	3,628	コーディネーター人件費、レンタカーリース代等
2 管理費	6,873,000	5,645,293	1,227,707	会議費、通信運搬費、旅費、事務スタッフ人件費等
3 予備費	10,000	0	10,000	
支出合計	58,504,136	53,261,237	5,242,899	

(収入合計)56,459,546円 - (支出合計)53,261,237円 = **3,198,309円** (平成29年度へ繰越)

2. 事業推進積立金会計

【収入の部】 (単位:円)

科目	A 予算額	B 決算額	B-A 差引	備考
1 繰入金	0	0	0	
2 雑入	1,000	45	▲ 955	利息等
3 前年度繰越	3,100,000	3,505,673	405,673	
収入合計	3,101,000	3,505,718	404,718	

【支出の部】

科目	A 予算額	B 決算額	A-B 差引	備考
1 事業推進費	500,000	0	500,000	
支出合計	500,000	0	500,000	

(収入合計) 3,505,718円 - (支出合計) 0円 = **3,505,718円** (平成29年度へ繰越)